

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 3 月 3 日 (2005.3.3)

【公開番号】特開 2003-46351 (P2003-46351A)

【公開日】平成 15 年 2 月 14 日 (2003.2.14)

【出願番号】特願 2001-234419 (P2001-234419)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 3 G 3/02

【F I】

H 0 3 G 3/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 1 日 (2004.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 9】

上記した S 5 4 , S 5 5 からなる一連の動作は、3 回繰り返され (S 5 6 : Y E S)、これにより、S 5 2 の減少分と合わせて音量レベルが 4 ステップ繰り下がることとなる。その後、キーリピートタイマには、たとえば 1 6 0 m s とした長押し時間間隔が設定され、このキーリピートタイマによる計時がスタートし (S 5 7)、ボリュームダウンキー 2 B の入力チェックが終わる。この 1 6 0 m s とした長押し時間間隔も、先述したのと同様に、連打に続いて長押し状態とされたか否かを判断するために用いられるものである。つまり、連打に続いて 1 6 0 m s 以上長押し状態とすると、その直後から音量レベルが連続的に減少することとなる。